

序章 市川市の概況

序章

1. 位置・地勢



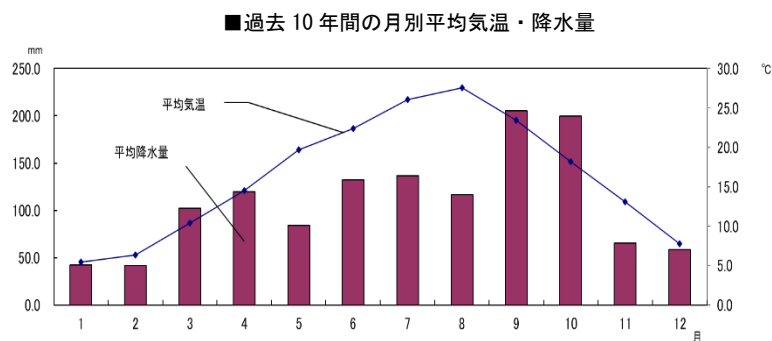
市川市は、千葉県北西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市と鎌ヶ谷市、南は浦安市と東京湾に面し、また江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と対峙しています。

都心から、約20kmの圏内にあり、文教・住宅都市として発展しています。都心部と県内各地域を結ぶ広域交通が集中しており、JR 総武線などの鉄道網が発達し、京葉道路・湾岸道路・国道14号などの幹線道路が東西方向に通っています。

地形は、北部に標高 20m 前後の台地がある他は、おおむね平坦です。

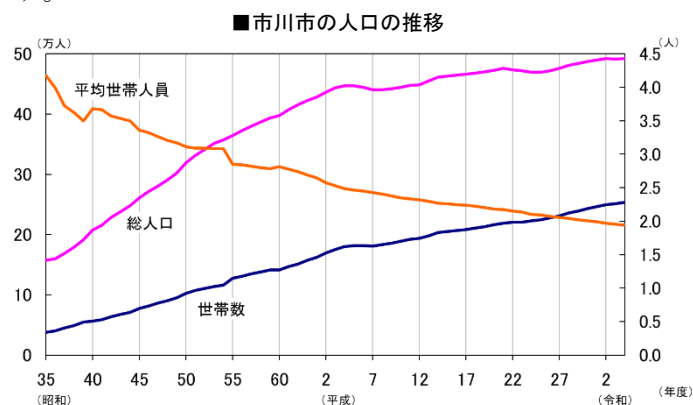
2. 気象

最近10年間（平成25年から令和4年まで）の年間平均気温は、16.3℃で、月別の最低平均気温は1月の5.4℃、最高平均気温は8月の27.5℃でおおむね温暖な気候です。年間平均降水量は1,297.5mmで秋に多く、冬に少ない傾向です。



3. 人口

市川市の人口は、令和4年9月30日現在492,275人、世帯数253,302世帯、人口密度約8,730人/km²となっています。



4. 土地利用

市制施行当時（昭和9年11月）の市域は22.95km²でしたが、その後、町村合併や公有水面埋立などで市域が拡大し、現在は56.39km²となっています。

■土地利用現況図（令和3年3月31日現在）

